

「2021年3月期決算」 「新·中期経営計画」 説明会

東証1部 3837



代表取締役社長 上田 富三

第 1 部 2021年3月期 決算概要

第 2 部 新・中期経営計画





売上·利益 過去最高!!

売上高

135億18百万円 (前期比 +1.5%)

営業利益

12億85百万円 (前期比 + 5.9%)

配当

35_円

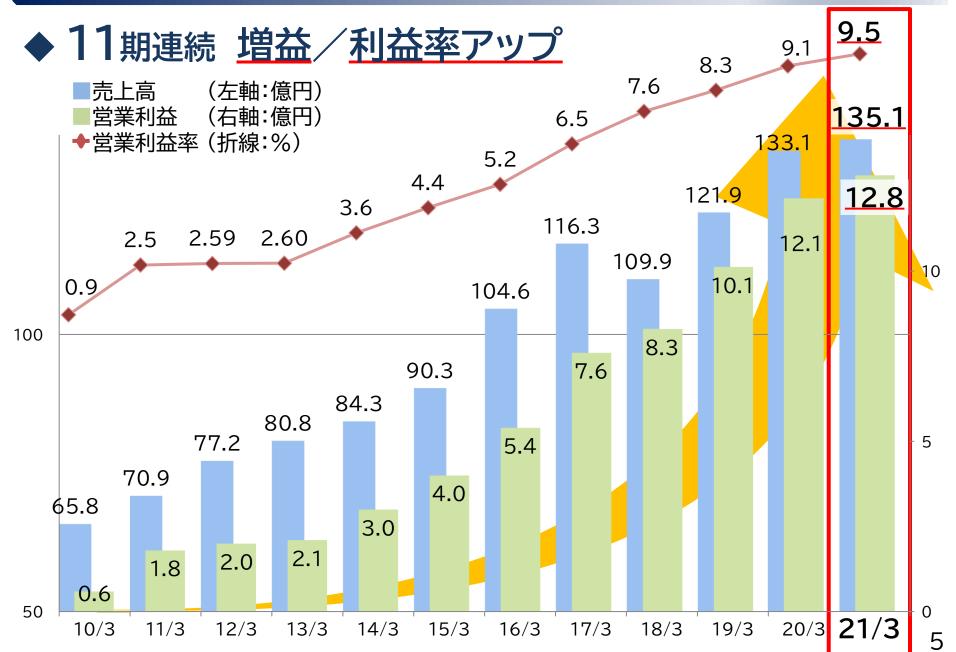
(前期比 + 3円 増配)

セグメントの状況

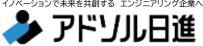
■<u>社会インフラ事業</u>:エネルギー(電力・ガス) 拡大

■<u>先進インダストリー事業</u>:<u>制御システム(次世代EV自動車</u>等) 計画通り





損益計算書 (2021年3月期)



◆営業利益率: <u>9.5%</u>(<u>過去最高!!</u>)

	2020/3		2021/3		前期比	
(単位:百万円)	実績	率%	実績	率%	増減額	増減率%
売 上 高	13,315	-	13,518	-	203	1.5
社会インフラ事業	8,069	60.6	8,585	63.5	515	6.4
先進インダストリー事業	5,245	39.4	4,933	36.5	∆312	△6.0
売 上 総 利 益	3,284	24.7	3,329	24.6	45	1.4
販 売 管 理 費	2,070	15.5	2,044	15.1	∆25	△1.2
営業利益	1,213	9.1	1,285	9.5	71	5.9
経常利益	1,236	9.3	1,314	9.7	78	6.3
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	824	6.2	898	6.6	74	9.0

(注1)・2021年3月期より、アドソル・アジア株式会社(100%子会社、2020年4月1日事業開始)を、連結対象に追加しております。 このため、本決算説明資料内における2020年3月期の決算数値は、親会社単体の数値を参考記載しております(比較値においても同様)。 (注2)・2021年3月期より、旅行関連を、ビジネス・技術面から親和性の高い先進インダストリー事業にセグメント変更しております。 このため、2020年3月期のセグメント別売上は、旅行関連を組み替えた数値を記載しております。

セグメント別売上高

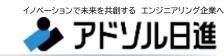


◆ 社会インフラ事業 : <u>エネルギー(電力・ガス)</u>

◆ 先進インダストリー事業:メディカル、次世代自動車(先進EV、自動運転)、決済

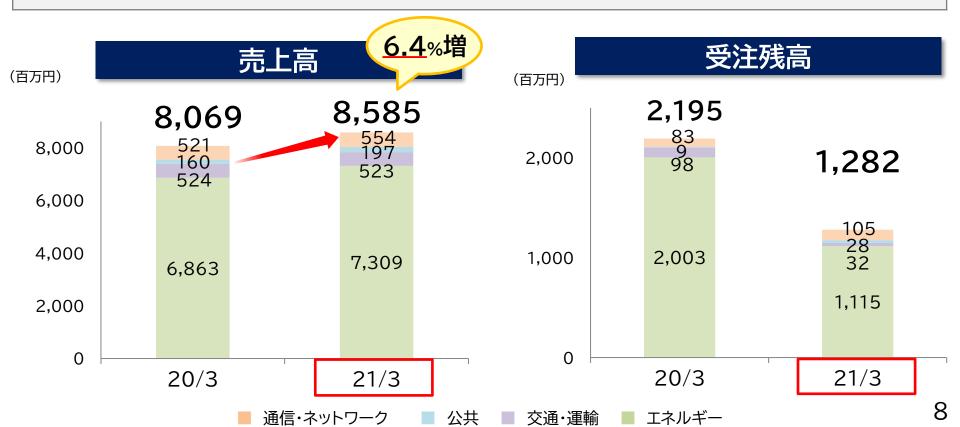
		2020/3		2021/3		前期比	
(単位:百万円)		実績	構成比%	実績	構成比%	増減額	増減率%
売	上高	13,315	-	13,518	-	203	1.5
社	t 会インフラ事業	8,069	60.6	8,585	63.5	515	6.4
	エネルギー	6,863	51.5	7,309	54.1	446	6.5
	交通•運輸	524	3.9	523	3.9	△0	△0.2
	公共	160	1.2	197	1.5	37	23.0
	通信・ネットワーク	521	3.9	554	4.1	32	6.3
先	走進インダストリー事業	5,245	39.4	4,933	36.5	∆312	△6.0
	制御システム	1,943	14.6	1,889	14.0	∆54	△2.8
	基盤システム	2,752	20.7	2,517	18.6	∆234	△8.5
	ソリューション	550	4.1	526	3.9	∆23	△4.2 ₇

社会インフラ事業



受注状況

- ■エネルギー ●<u>電力</u>:自由化後のシステム更新需要、新領域など
 - ●ガス:分社化対応、基幹システム、DX/効率化テーマ
- ■交通・運輸 ●宇宙関連:計画通り推移
- ■通信・ネットワーク ●<u>次世代通信(5G</u>): 継続



先進インダストリー事業



受注状況

■制御システム

●<u>次世代自動車、IoT基盤等</u> : 計画通り

●メディカル・ヘルスケア:一部開発スケジュールで延期

基盤システム

■ソリューション

●決済基盤関連:計画通り・対応領域拡大

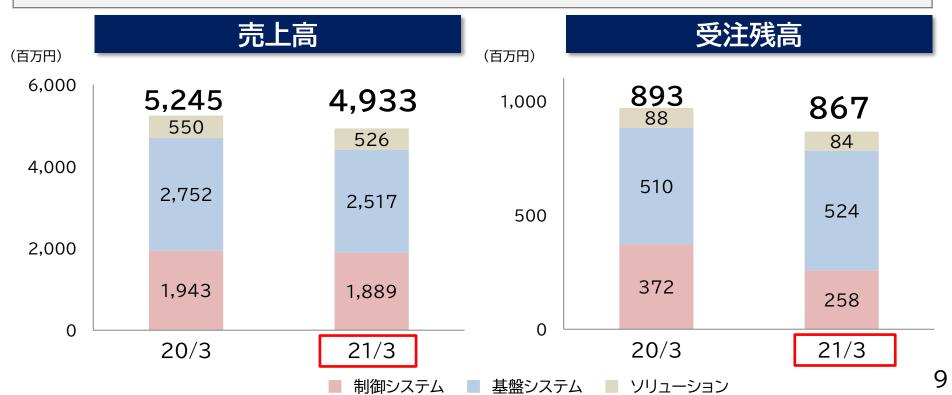
●サービス関連:一部で縮小・延期

●LynxSECURE : <u>自治体テレワーク</u>:セキュア・ラップトップ

·実証実験 継続(兵庫県·芦屋市)

•提案活動 推進(全国自治体、民間企業)

●GIS(地理情報システム): ソリューション強化・拡充



四半期別推移

1Q



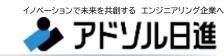
4Q

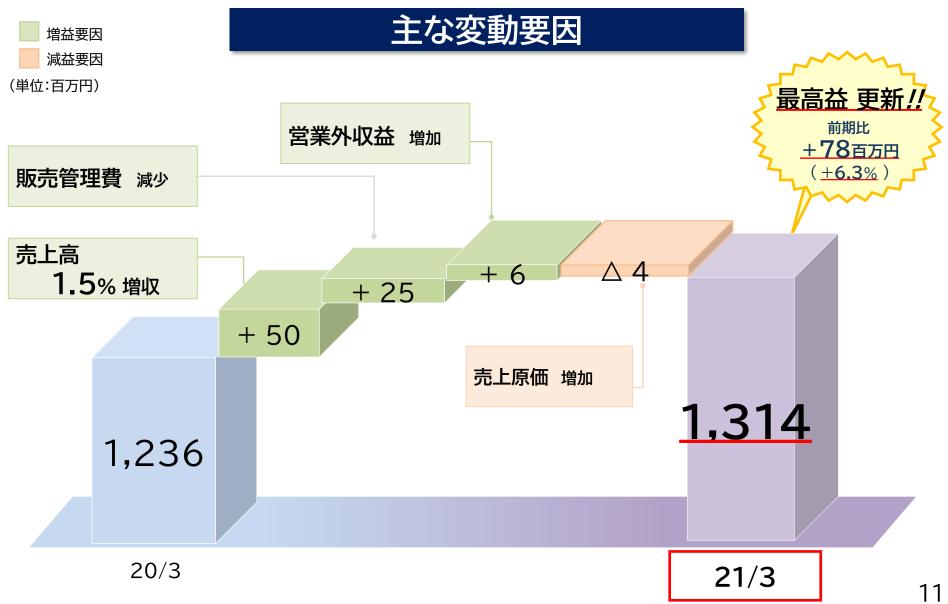


3Q

2Q

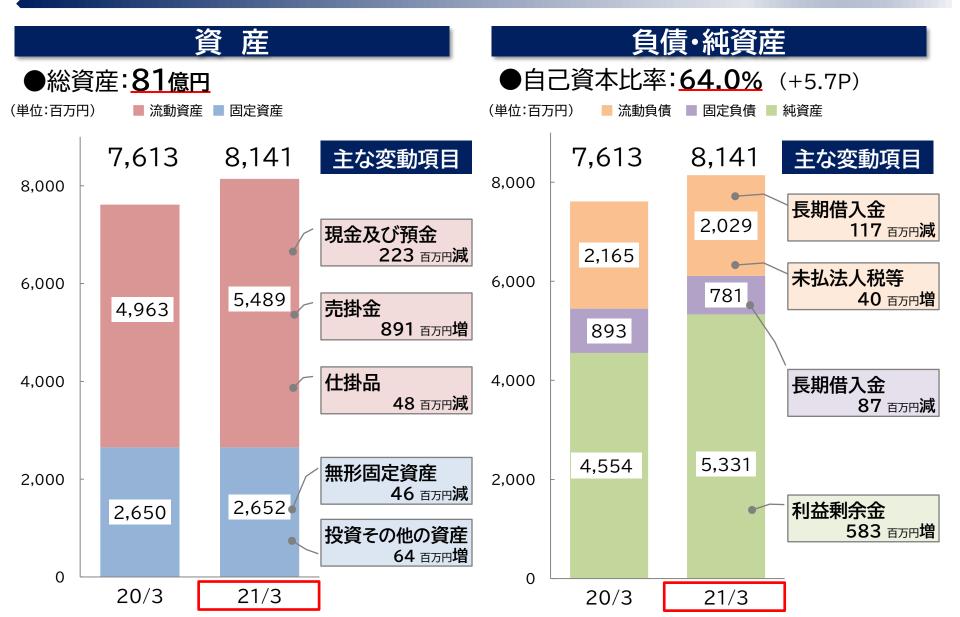
経常利益の分析





貸借対照表(前期末比較)





キャッシュ・フロー

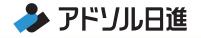


概要

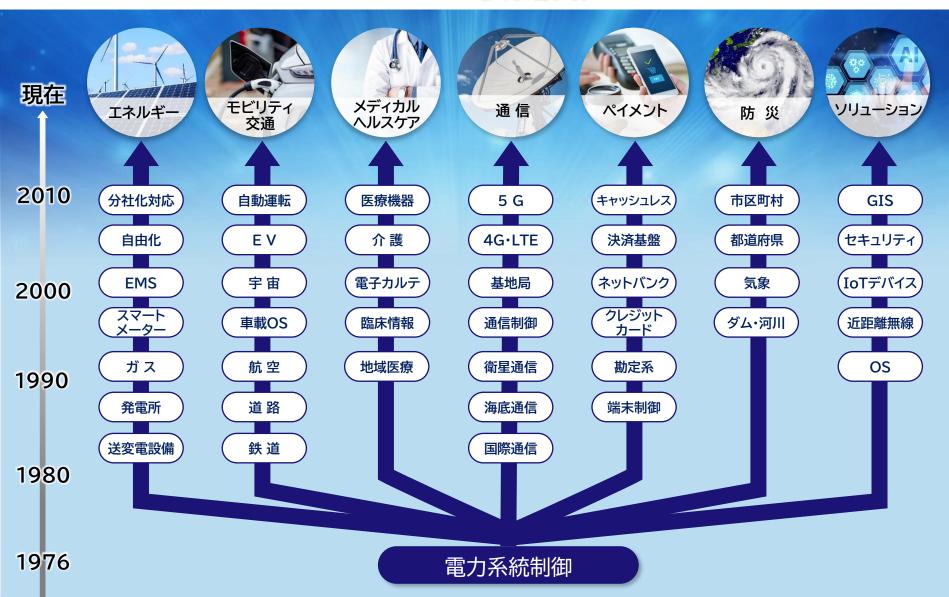
(単位	:百万円)			20/3	21/3	変動要因	
						・税引前当期純利益	1,343
営業			動	1,208	187	・たな卸資産の減少	49
						・減価償却費	90
	業	活				・法人税等の支払	∆434
						・未払金の減少	△25
						・売上債権の増加	△805
						・仕入債務の減少	△57
						・有形固定資産の取得による支出	∆17
投	資	活	動	△596	△6	・投資有価証券の売却による収入	22
						・敷金及び保証金の差入による支出	Δ5
財	7h	\ -	舌 動	△85	∆481	・長期借入金の返済による支出	△205
	務	活				・配当金の支払額	∆313
現金期	及び現 末	金同等	手物の 高	1,899	1,675		

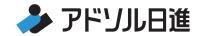


創業45年:事業領域の拡大と進化



進化する"事業領域"





安心・安全・快適・環境 の "ICTソリューション" と "先進テクノロジー"















未来社会の実現に求められる、アドソル日進の"提供価値"

未来 社会

カーボンニュートラル

スマートシティ

先進医療

ビヨンド5G

スマートペイメント

レジリエンス

環境・エネルギー問題

ICT·DX市場

デジタル化

新ビジネス・新サービス創出

働き方改革

自然災害対応

アドソル日進への期待

社会インフラや暮らしを支える ICTシステム

企業変革



大規模



最先端·高品質



プロジェクトマネジメント



グローバル

AIとセキュリティを兼ね備えた 先進的なテクノロジー



高速開発モデル



米国サンノゼ R&Dセンター



産学連携 研究開発



AI品質









ペイメント 通信









売上高:200億円、営業利益率:10%以上へ

Step1: 「Hybrid デジタル・インテグレーション・サービス」の拡大

Step2:「統合デジタル・ソリューション」への進化

50周年

2026年3月期

売上高 200億円

営業利益率 10%以上

Step2

統合デジタル・ソリューションへの進化

CAGR 指上高 8.1% 营業利益 10%以上

170億円

営業利益

17億円

2021年3月期

売上高 135億円

営業利益

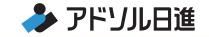
12.8億円

Step1

Hybridデジタル・インテグレーション・サービスの拡大

CAGR:年平均成長率 (Compound Annual Growth Rate)

設定期間(2021年3月期~2026年3月期目標)の平均成長率





イノベーションで未来を共創する エンジニアリング企業へ



暮らしと社会を守る 日本のモノづくりを支える



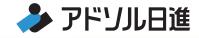
社会インフラ

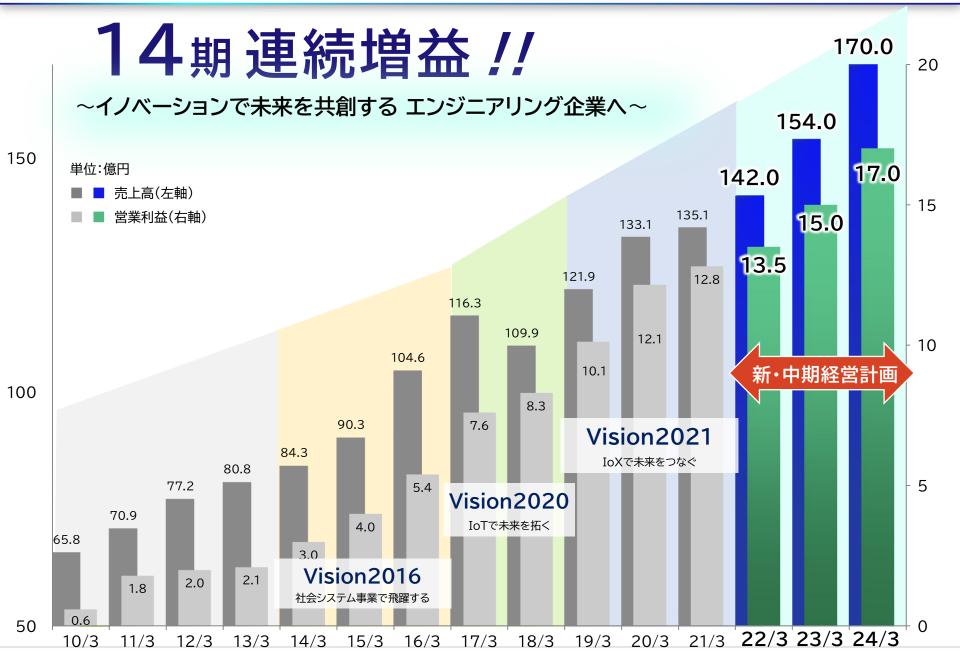




最先端テクノロジー









利益成長型企業へ

- ・ビジネス変革の早期実現
- イノベーションへの貢献

統合デジタル ソリューション

お客様の更なる イノベーションに貢献!!

Step 2

Hybrid デジタル インテグレーション サービス

お客様のビジネス変革の 早期実現に貢献!! Step 1

Valueソリューションを融合



7 セキュリティ



■ 地図情報



従来型SI

最新技術・サービスを融合



デジタル技術 電電 高速開発





エネルギーICT戦略 (電力・ガス)







社会インフラ事業

【 エネルギー(電力・ガス) 】

·脱炭素

・レジリエンス

・マイクログリッド

・次世代スマートメーター

• 再工ネ効率化

- ·需給調整(同時同量)
- ・モダナイゼーション
- VPP(Virtual Power Plant)

【交通(宇宙、航空、鉄道)】

- ・宇宙(衛星、監視、防災、データ、安全保障)、
- ・航空(空港システム、航空キャリア、デジタル化)
- ·鉄道(運行、整備、MaaS、基幹、発券)

【次世代通信】

- ・ビヨンド5G / 6G、ローカル5G、仮想基地局
- ・量子暗号通信、 オープン無線アクセスネットワーク

【公共·防災】

·早期復旧、強靭化、減災、都道府県防災





先進インダストリー事業

【次世代自動車】

- ・モビリティ(CASE、MaaS、V2X、 暗号かぎ)
- ・自動運転 (ECU、モーター制御)
- ·EV (EV、誘導モーター)

【 メディカル・ヘルスケア 】

- ·医療機器 (検査機器、診断装置、関連製品)
- ・医療IT (地域医療、病院・介護施設、電子カルテ、緊急搬送、遠隔医療)

【 <u>データ利活用サービス</u> 】

- ・デジタル・マーケティング (産業、流通、医療)
- ・ペイメント(キャッシュレス、電子決済、基盤システム)

【 Valueソリューション 】

- ・5ソリューション (製造、エネルギー、防災、医療、自治体)
- ・キーテクノロジー (セキュリティ、地図情報、IoT)



提携戦略

【 アドソル・グループの成長 】

- ・開発体制の拡充に向けた、資本・業務提携の推進
- ・事業領域の拡大、及び技術力の強化につながるM&Aの展開

【 先進ソリューション・サービスの共創 】

- ・先進的な技術・サービスを有する企業とのソリューション共創
- ・ソリューションを中核としたビジネス・モデルと協業体制の構築

グローバル戦略

【 アジア・アセアン圏での、開発体制拡充 】

・ICTシステム需要増加対応

アドソル・アジア社(100%子会社) : 海外オフショア開発 推進

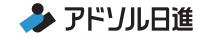
グローバル開発拠点 : ベトナム (ハノイ、ダナン、ホーチミン)

中国(北京、大連)

【 デジタル・イノベーション・サービスの、創造・提供 】

・国内外向けデジタルサービスの提供







デジタル戦略

【 新たなキーテクノロジーの創造 】

・産学共同 : 早稲田大学(EMS)、慶應義塾大学(GIS:地理情報システム)、

立命館大学(セキュリティ、OS)、千葉大学(VR:仮想現実)

·研究機関 : 国立研究開発法人 産業技術総合研究所(AI品質、AI効率化)

・米国シリコンバレー: SRD:San Jose R&D Center(最先端セキュリティ)

【 オリジナル開発モデルの研究 】

・開発モデル : 高速開発 (ローコード・ノーコード)、アジャイル開発

・ソリューション化技術:DX、AI、地図情報、セキュリティ、IoT

コーポレート戦略

【 プロフェッショナル人材の育成 】

・高度な専門性:プロジェクト・マネージャー、最先端アーキテクチャー、デジタル・アナリスト

·多様性 :採用、研修、制度

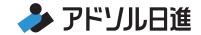
【 ワークスタイル改革の実現 】

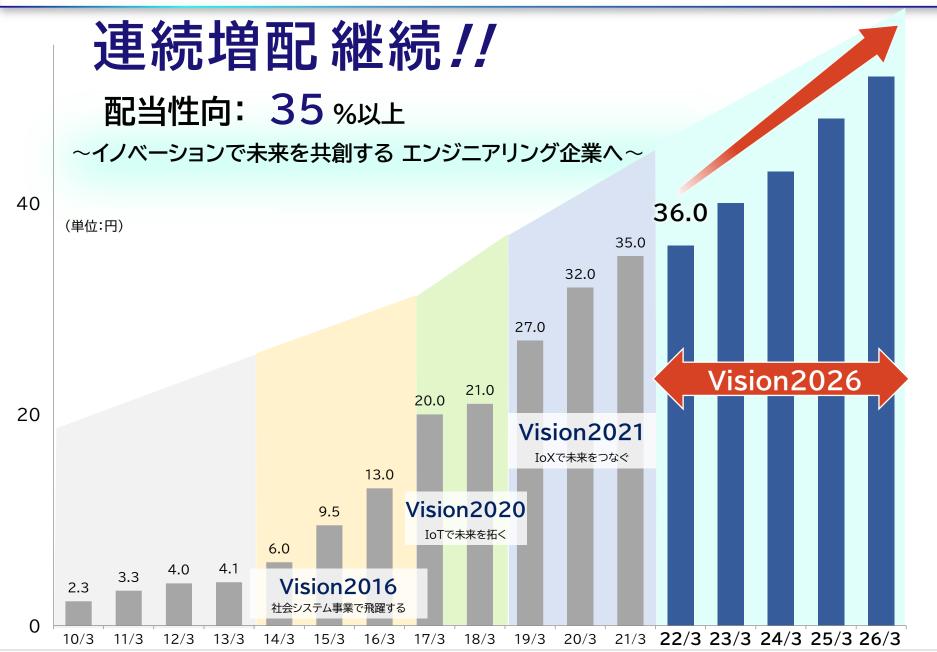
・働きやすさ :ロケーション・フリー、リモート開発環境、ニューノーマル対応オフィス

【 <u>デジタル・イノベーションの加速</u> 】

・ビジネス・プラットフォーム:データ利活用・強化、ロケーション・フリー、リモートワークスタイル







SDGs:持続可能な社会の実現に貢献



SUSTAINABLE GALS DEVELOPMENT

























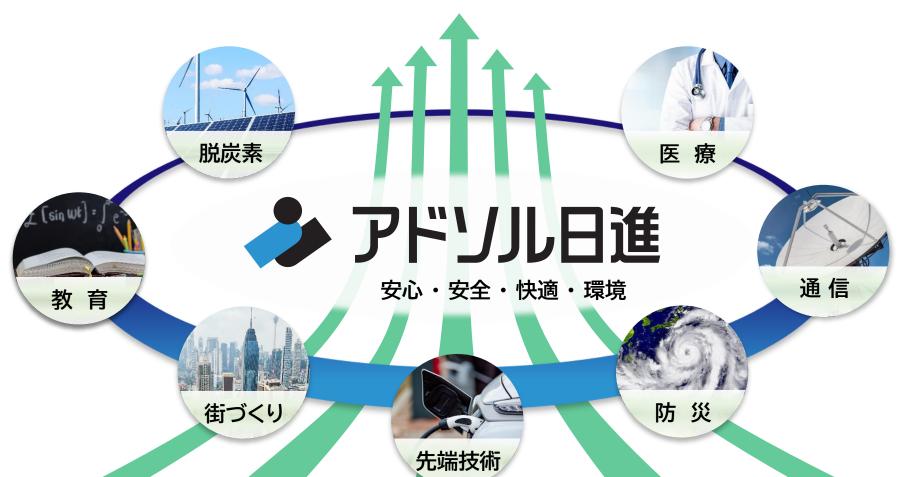














本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。又、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

又、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

尚、本資料に記載されている会社名及び商品名は、各社の商標又は登録商標です。

■お問合せ先



URL https://www.adniss.jp/

【本 社】 〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバージュ品川

TEL:03-5796-3131(代表)

経営企画室 広報・IR担当 TEL:03-5796-3023 メール:ir@adniss.jp